

市民モニターアンケート結果 活用状況

担当部署	一般廃棄物対策課
アンケート名	リチウムイオン充電電池の捨て方について
アンケート実施期間	令和3年12月10日～12月20日

アンケート活用状況

令和3年度に国の採択を受けて実施した「倉敷市リチウムイオン電池等処理困難物適正処理対策モデル事業」の効果検証を兼ねて、本事業で行った出前講座受講児童の保護者等と合わせて、市民モニターに対してアンケート調査を行いました。

【質問項目】

リチウムイオン電池等に対する知識、ちらし「チョット待って！！その捨て方、間違ってるよ！！」を見る前後の知識、印象に残ったちらしの内容、ごみの捨て方の確認方法

【アンケート結果】

- ・ちらしを見る前では、捨て方が「わからなかった」との回答が、少ない設問でも10%台（スマートフォン、リチウムイオン充電電池単体）であり、多い設問では60%以上（加熱式たばこ）を占めました。
- ・ちらしを見た後では、「わからない」との回答は、全ての設問で2%～8%台となりました。リチウムイオン充電電池などの正しい捨て方の理解にちらしが有効であることが確認できたので、ちらしを活用して市民の皆さまに啓発活動を進めていきたいと思えます。

【アンケート結果の活用】

- ・作成したちらし「チョット待って！！その捨て方、間違ってるよ！！」を多くの方に見ていただくことで、リチウムイオン電池等の捨て方に関する内容の理解が深まっていることが確認できたため、倉敷市環境衛生協議会等に協力いただき、市内各戸へちらしの配布・回覧を行いました。
- ・ごみの出し方の確認方法として、ごみ分別アプリの割合が低いことが確認されたため、ごみ出し時にアプリの存在が周知できるよう、ごみステーションに掲示する看板に、本アプリのQRコードを加えるデザインに変更しました。